

令和5年10月11日

## 横田基地における演習の実施等について

横田基地広報部より以下のとおり情報提供がありましたので、お知らせいたします。

### 【情報提供内容】

- 1 演習の名称  
ビバリー・モーニング 24-01
- 2 実施期間  
令和5年10月16日（月）～同年10月27日（金）（日曜日を除く24時間体制）
- 3 目的  
航空機の運用を含む横田基地の即応体制をテストするもの。
- 4 内容等
  - 航空機の運用について
    - ・C-130が参加予定。
    - ・戦闘機を含む外来機及びCV-22の参加予定はない。  
（演習以外で飛来する場合がある）
  - PAS、GBS、バッシュキャノン及び煙幕等の使用について
    - ・通常運用時間内（0600-2200）に上記及び空包を使用する場合がある。
- 5 その他
  - ・10月19日（木）午前10時から正午までの間、横田基地内及び福生ゲート付近において約35名の模擬抗議集団の対応演習が行われる予定。  
（基地外に影響を及ぼさないよう実施する予定）
  - ・特に10月20日（金）から25日（水）の間は大きな音が発生する場合がある。
  - ・10月23日（月）に全ての基地ゲートを30分程度閉鎖予定。
  - ・人員降下訓練の実施予定なし。
  - ・一部訓練において自衛隊が参加予定。
  - ・演習等の予定は、運用状況や天候によって変更となる場合がある。
  - ・演習終了の通報を行う予定。
- 6 北関東防衛局における対応  
北関東防衛局から米軍に対し、当該演習の実施に当たっては、安全対策に万全を期すとともに、日米合同委員会合意を遵守し、周辺住民に与える影響を最小限にとどめるよう配慮を申し入れた。

(参考)

- ・ P A S (Public Address System) : パブリック・アドレス・システム  
大音響の出る特殊なスピーカを使用し、サイレンや広報を行なう。
- ・ G B S (Ground Burst Simulator) : グラウンド・バースト・シミュレーター  
地上爆発模擬装置。金属製の容器内で爆発物を破裂させ、爆発音を発生させる。
- ・ バッシュキャノン (Bash Cannons) : 滑走路上の鳥を追い払うための、疑似音を出す装置